

## 【業務範囲】

表 組合及び事業者の業務範囲

業務内容	業務範囲		備考 (●:組合業務、◇:事業者業務)	分担 <sup>*1</sup>		
	組合	事業者		埋立	水処理	
<b>1. 運転管理業務</b>						
<b>(1) 受付・搬入管理業務</b>						
1) 受付・搬入管理		◇	◇廃棄物・薬剤等副資材・副生成物 (塩)等の搬入・搬出車両の確認・ 記録・管理	◇	◇	
2) 搬入車両の案内・指示		◇	◇施設周辺において搬入車両を誘導・指 示すること。必要に応じて誘導員を 配置する ◇搬入ごみの積降ろし時の指示及び補助 ◇埋立不適物の混入防止、組合への報告	◇	◇	
3) 受付・搬入管理マニュアル の作成		◇	◇受付・搬入管理マニュアルの作成	◇	◇	
4) 受付・搬入管理計画の作成		◇	◇受付・搬入管理計画の作成	◇	◇	
<b>(2) 運転管理業務（埋立地・浸出水処理施設）</b>						
1) 維持管理計画作成		◇	◇維持管理計画の作成	◇	◇	
<b>(3) 運転管理業務（埋立地）</b>						
1) 適正処理		◇	◇関係法令、環境管理基準等を遵守した 処理 ◇埋立作業の実施 ◇即日覆土の運搬・実施 ◇中間覆土の運搬・実施 ◇散水作業の実施 ◇埋立休止時における廃棄物の処理	◇		
	●		●覆土材（即日覆土・中間覆土）の調達	—	—	
2) 適正埋立		◇	◇関係法令、環境管理基準等を満たして いることの確認	◇		
3) 最終処分場残余容量の計測		◇	◇年1回以上埋立地の残余容量を計測	◇		
4) 用役、予備品、消耗品、各種 物品の調達・管理		◇	◇調達計画の作成及び組合への提出 ◇調達計画に基づき用役、予備品、消耗 品、各種物品を調達、適切に管理	◇		
5) 埋立管理マニュアルの作成		◇	◇施設の埋立作業及び散水作業に関し て、埋立作業及び散水作業手順、方法 について取扱説明書に基づき、埋立管 理マニュアルを作成 ◇策定した埋立管理マニュアルを、施設 の埋立状況に合せて隨時改善	◇		
6) 埋立・散水計画の作成		◇	◇年度毎の計画処理量に基づく施設の点 検・補修等を考慮した年間埋立・散水 計画を作成 ◇年間運転計画に変更が生じる場合は、 組合へ報告し、計画の変更	◇		
<b>(4) 運転管理業務（浸出水処理施設）</b>						
1) 適正処理		◇	◇関係法令、環境管理基準等を遵守した 処理 ◇運転休止時における浸出水の処理		◇	
2) 適正運転		◇	◇関係法令、環境管理基準等を満たして いることの確認		◇	
3) 用役、予備品、消耗品、各種 物品の調達・管理		◇	◇1. (3) 4) 埋立地と同様		◇	
4) 運転管理マニュアルの作成		◇	◇施設の運転操作に関して、操作手順、 方法について取扱説明書に基づき、運		◇	

業務内容	業務範囲		備 考 (● : 組合業務、◇ : 事業者業務)	分担 <sup>*1</sup>	
	組合	事業者		埋立	水処理
			転管理マニュアルを作成 ◇策定した運転管理マニュアルを、施設の運転に合せて隨時改善		
5) 運転計画の作成		◇	◇年度毎の計画処理量に基づく施設の点検・補修等を考慮した年間運転計画を作成 ◇年間運転計画に基づき月間運転計画を作成 ◇年間運転計画、月間運転計画に変更が生じる場合は、組合へ報告し、計画の変更		◇
6) 汚泥の搬出		◇	◇浸出水処理施設から発生する汚泥を新環境工場（ごみ処理施設）へ運搬 ◇清掃汚泥は埋立地へ運搬 ◇発生する汚泥量の管理		◇
7) 副生成物（塩）の処理		◇	◇浸出水処理施設・脱塩設備より発生する副生成物（塩）を受入先の受入基準を満たすことを確認し、組合へ引渡し		◇
(5) 焼却灰及び飛灰処理物運搬業務					
1) 焼却灰運搬業務		◇	◇新環境工場（ごみ処理施設）から発生した焼却灰・飛灰処理物を楽善埋立処分場と新最終処分場へ概ね同量となるよう運搬（令和4年度から令和12年度） ◇新環境工場（ごみ処理施設）から発生した焼却灰・飛灰処理物を新最終処分場へ運搬（令和13年度）	◇	
2) 実施事項		◇	◇焼却灰及び飛灰処理物の積み込み、積み込み量の確認 ◇計量伝票の保管	◇	
3) 運搬業務マニュアルの作成		◇	◇運搬業務に関して、手順、方法について基準化した運搬業務マニュアルを作成 ◇策定した運搬業務マニュアルを、業務状況に合せて隨時改善	◇	
4) 運搬業務計画の作成		◇	◇年間運搬業務計画を作成 ◇年間運搬業務計画に基づき月間運搬業務計画を作成 ◇年間運搬業務計画、月間運搬業務計画に変更が生じる場合は、組合へ報告し、計画の変更	◇	
2. 維持管理業務					
1) 施設の機能・性能・能力維持		◇	◇本件施設の要求性能、環境管理基準を事業期間中維持	◇	◇
2) 点検・検査、補修及び機器更新計画		◇	◇点検・検査、補修及び機器更新とは、事業者が本件施設の要求性能を維持するために必要な設備一式（プラント設備、土木・建築設備を含む）の点検・検査、補修及び更新 ◇事業期間中の点検・検査実施計画、補修実施計画及び設備更新実施計画を作成し、組合の承諾を得る ◇点検・検査実施計画、補修実施計画及び設備更新実施計画は、点検・検査、補修及び設備更新の結果に基づき毎年度更新し、組合の承諾を得る	◇	◇

業務内容	業務範囲		備 考 (● : 組合業務、◇ : 事業者業務)	分担 <sup>*1</sup>	
	組合	事業者		埋立	水処理
3) 点検・検査実施計画の作成		◇	◇点検・検査実施計画（毎年度のもの、事業期間を通じたもの）を策定し、組合の承諾を得る	◇	◇
4) 点検・検査の実施		◇	◇点検・検査実施計画に基づく保守・点検整備業務 ◇点検・検査実施後、点検・検査結果報告書を作成し、組合へ提出	◇	◇
5) 補修実施計画の作成		◇	◇補修実施計画（毎年度のもの、事業期間を通じたもの）を作成し、組合の承諾を得る	◇	◇
6) 補修の実施		◇	◇補修実施計画に基づき補修を実施 ◇補修工事施工計画書を組合に提出し、承諾を得る ◇補修実施後、補修結果報告書を作成し、組合へ提出	◇	◇
	●		●不可抗力による補修業務	—	—
7) 設備更新実施計画の作成		◇	◇設備更新実施計画（毎年度のもの、事業期間を通じたもの）を作成し、組合の承諾を得る ◇設備更新結果報告書を作成し、組合へ提出	◇	◇
8) 設備更新の実施		◇	◇設備更新計画に基づき設備更新を実施 ◇設備更新工事施工計画書を組合に提出し、承諾を得る ◇設備更新実施後、設備更新結果報告書を作成し、組合へ提出	◇	◇
	●		●不可抗力により必要となる設備更新	—	—
9) 建築物の保全	●	◇	◇建築物の有資格者（建築士又はそれと同等以上の資格を有する者）による点検及び報告 ●事業者からの報告を基に、建築物の修理・交換を行う	◇	◇
	●		●不可抗力による補修業務	—	—
10) 改良保全	●	◇	●◇改良保全を行う場合、提案者側が計画書を作成し、組合と事業者で協議を実施	◇	◇
11) 清掃		◇	◇清掃計画書の作成、施設内の清掃・整理整頓業務 ◇日常清掃・定期清掃の実施	◇	◇
12) 維持管理マニュアルの作成		◇	◇維持管理について基準化した維持管理マニュアルを作成 ◇策定した維持管理マニュアルを、業務状況に合せて隨時改善	◇	◇
13) 精密機能調査		◇	◇精密機能調査及び機能調査の実施 ◇精密機能調査及び機能調査の終了後、報告書を組合に提出	◇	◇
14) 長寿命化総合計画の作成及び実施		◇	◇長寿命化総合計画の作成	◇	◇
3. 測定管理業務					
1) 環境管理基準		◇	◇公害防止条件、関係法令、公害防止協定等を遵守した環境管理基準を定める	◇	◇
2) 測定管理マニュアルの作成		◇	◇環境管理基準の遵守状況を確認するため必要な測定項目・方法・測定箇所数・頻度・時期等を定めた測定管理マ	◇	◇

業務内容	業務範囲		備 考 (● : 組合業務、◇ : 事業者業務)		分担 <sup>*1</sup>	
	組合	事業者			埋立	水処理
			ニュアルを作成し、組合の承諾を得る ◇測定管理マニュアルに基づいて必要な計測・分析を行い、環境管理基準の遵守状況を確認 ◇環境管理基準の遵守状況について組合に報告			
4. 安全衛生管理業務						
1) 作業環境管理基準		◇	◇労働安全衛生法等関係法令を遵守した作業環境管理基準を定める		◇	◇
2) 作業環境管理計画の作成		◇	◇作業環境管理基準の遵守を確認するため必要な測定項目、測定方法、測定頻度及び測定時期を定めた作業環境管理計画を作成し、組合へ報告		◇	◇
3) 労働安全衛生・作業環境管理		◇	◇関係法令に基づく安全衛生管理体制の整備及び組合への報告 ◇必要な保護具及び測定器の整備と使用・点検 ◇安全作業マニュアルを作成し、組合の承諾を得る ◇安全衛生教育及び訓練の実施 ◇場内の整理整頓及び清潔の保持による作業環境の維持		◇	◇
5. 防災管理業務						
1) 緊急対応マニュアルの作成		◇	◇緊急時における人身の安全確保、施設の安全停止・復旧手順を定めた緊急対応マニュアルを作成 ◇緊急対応マニュアルの改善		◇	◇
2) 自主防災組織の整備		◇	◇台風、大雨等の警報発令時、火災、事故、作業員の怪我等に備え、自主防災組織の整備 ◇自主防災組織及び警察、消防、組合等への連絡体制の整備		◇	◇
3) 防災訓練の実施		◇	◇定期的な防災訓練の実施		◇	◇
4) 事故報告書の作成		◇	◇事故発生時に緊急対応マニュアルに従い、事故状況、運転記録の組合へ報告 ◇事故報告書を作成し、組合へ報告		◇	◇
6. 関連業務						
1) 植栽の管理		◇	◇本件施設敷地内及び敷地周辺の植栽管理(剪定・刈込、除草、薬剤散布等)		◇	
2) 施設警備・防犯		◇	◇施設警備防犯要領・体制の整備と組合へ報告 ◇機械警備の導入		◇	◇
3) 見学者対応		◇	◇見学者の受付及び説明 ◇見学者説明要領書を作成し、組合の承諾を得る ◇見学者説明用パンフレットの内容更新、追加印刷等		◇	◇
	●		●行政視察への対応		—	—
4) 周辺住民対応		◇	◇住民から直接事業者へ意見等があった場合、初期の対応を適切に行い、その後の対応を組合へ引き継ぐ		◇	◇
5) 防火管理		◇	◇消防法等関係法令に基づく防火管理要領・体制の整備及び組合への報告 ◇消防用設備等点検結果の報告		◇	

業務内容	業務範囲		備 考 (● : 組合業務、◇ : 事業者業務)	分担 <sup>*1</sup>	
	組合	事業者		埋立	水処理
<b>7. 情報管理業務</b>					
1) 運転管理報告		◇	◇各施設の搬入量、搬出量、運転データ、用役データ、運転日誌、日報、月報、年報を記載した運転管理報告書を作成し、組合へ提出 ◇運転記録関連データの保管	◇	◇
2) 点検・検査報告		◇	◇点検・検査計画及び点検・検査結果を記載した点検・検査結果報告書を作成し、組合へ提出 ◇点検・検査関連データの保管	◇	◇
3) 補修・更新報告		◇	◇補修計画及び補修結果を記載した補修結果報告書、更新計画及び更新結果を記載した更新結果報告書を作成し、組合へ提出 ◇補修、更新関連データの保管	◇	◇
4) 測定管理報告		◇	◇測定管理計画に基づき計測した測定管理状況を記載した測定管理報告書を作成し、組合へ提出 ◇測定管理関連データの保管	◇	◇
5) 作業環境管理報告		◇	◇作業環境計画に基づき計測した作業環境管理状況を記載した作業環境管理計画及び報告書を作成し、組合へ提出 ◇作業環境管理関連データの保管	◇	◇
6) 防災管理報告		◇	◇緊急対応マニュアルに基づき実施した防災管理報告書を作成し、組合へ提出 ◇防災管理関連データの保管	◇	◇
7) 清掃管理報告		◇	◇清掃計画に基づき実施した清掃管理報告書を作成し、組合へ提出 ◇清掃管理関連データの保管	◇	◇
8) 業務完了報告		◇	◇月間業務完了報告書を作成し、組合に提出	◇	◇
9) 事業継続計画		◇	◇事業継続計画の策定	◇	◇
10) 貸与品管理		◇	◇組合が事業者へ貸与したものについて、事業者は貸与品管理台帳を作成し保管状況を常に把握	◇	◇
11) 施設情報管理報告書		◇	◇各種マニュアル、図面等の管理 ◇補修、更新、改良保全等による施設変更が生じた場合の各種マニュアル、図面等の変更	◇	◇
12) その他管理記録報告		◇	◇設備により必要な項目、自主管理記録等の管理報告書を作成 ◇管理記録関連データの保管	◇	◇

\*1 : 埋立地及び浸出水処理施設の事業費算出にあたっては、本表の分担を想定する。

## 【新最終処分場】

表1 近年搬入実績及び年度別計画搬入量（参考）

	年度	搬入量(t/年)			
		焼却残渣	破碎残渣 (不燃残渣)	資源残渣 (不燃残渣)	合計
実績	平成23年度	3,926	502	366	4,794
	平成24年度	4,125	361	484	4,970
	平成25年度	4,131	358	501	4,991
	平成26年度	4,096	351	484	4,931
	平成27年度	4,289	394	529	5,212
	平成28年度	4,075	707	548	5,330
	平成29年度	4,259	437	524	5,220
	平成30年度	4,271	361	508	5,140
(参考) 計画	平成31年度	4,372	346	390	5,108
	令和2年度	4,414	350	390	5,154
	令和3年度	5,639	354	394	6,387
	令和4年度	2,837	180	199	3,216
	令和5年度	2,856	182	201	3,238
	令和6年度	2,874	184	202	3,260
	令和7年度	2,892	186	204	3,283
	令和8年度	2,911	188	206	3,305
	令和9年度	2,928	189	209	3,326
	令和10年度	2,947	191	211	3,348
	令和11年度	2,965	193	212	3,371
	令和12年度	2,984	195	214	3,393
	令和13年度	6,003	395	432	6,831
令和4~13年度合計		32,197	2,083	2,290	36,571
令和4~12年度平均		2,910	188	206	3,304
令和13年度		6,003	395	432	6,831

※小数点以下の端数処理の関係上、合計が一致しない場合がある。

※令和3年度から菊池市全域が組合に加入する。令和2年度までは菊池市の泗水町以外の区域を除いた値、令和3年度以降は菊池市全域を含めた値である。

※焼却灰等の発生量割合及び性状は、以下のとおり。なお、発生量割合については参考値である。

年間発生量割合 焼却灰：飛灰処理物=76:24

性 状 焼却灰：熱灼減量5%、重金属類：焼却灰及び飛灰処理物の溶出基準値以下

飛灰処理物：重金属類：上記溶出基準値以下

表2 年度別計画運搬量（参考）

(参考) 計画	年度	焼却残渣運搬量(t/年)		
		運搬先		合計
		新最終処分場	樂善埋立処分場	
参考 計画	平成 31 年度	—	4,372	4,372
	令和 2 年度	—	4,414	4,414
	令和 3 年度	—	5,639	5,639
	令和 4 年度	2,837	2,838	5,675
	令和 5 年度	2,856	2,856	5,712
	令和 6 年度	2,874	2,874	5,748
	令和 7 年度	2,892	2,892	5,784
	令和 8 年度	2,911	2,910	5,821
	令和 9 年度	2,928	2,929	5,857
	令和 10 年度	2,947	2,947	5,895
	令和 11 年度	2,965	2,965	5,930
	令和 12 年度	2,984	2,983	5,967
	令和 13 年度	6,003	—	6,003
令和 4~13 年度合計		32,197	26,194	—
令和 4~12 年度平均		2,910	2,910	5,821
令和 13 年度		6,003	—	6,003

※小数点以下の端数処理の関係上、合計が一致しない場合がある。

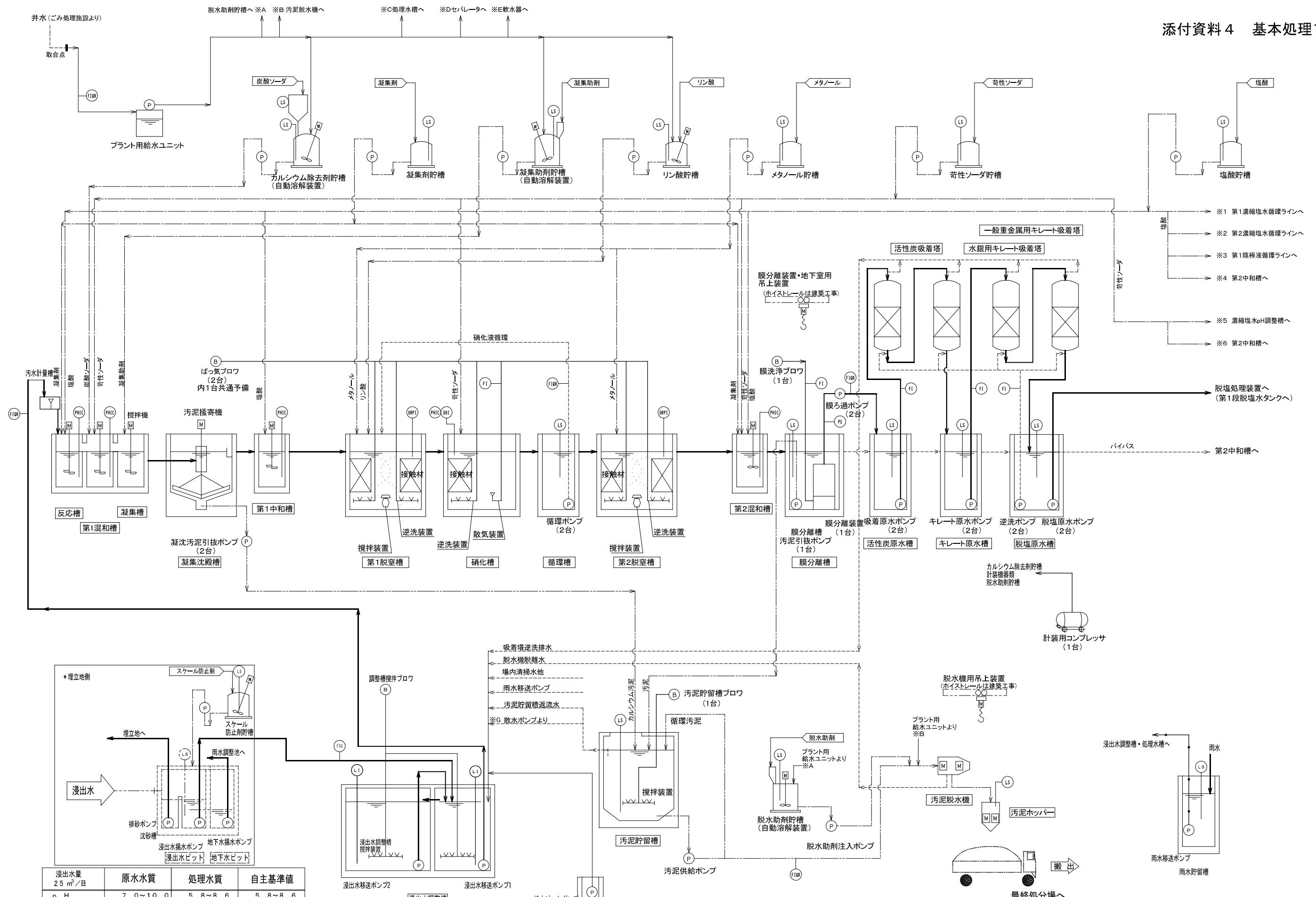
※令和 3 年度から菊池市全域が組合に加入する。令和 2 年度までは菊池市の泗水町以外の区域を除いた値、令和 3 年度以降は菊池市全域を含めた値である。

※焼却灰等の発生量割合及び性状は、以下のとおり。なお、発生量割合については参考値である。

年間発生量割合 焼却灰：飛灰処理物=76：24

性 状 焼却灰：熱灼減量 5%、重金属類：焼却灰及び飛灰処理物の溶出基準値以下  
飛灰処理物：重金属類：上記溶出基準値以下

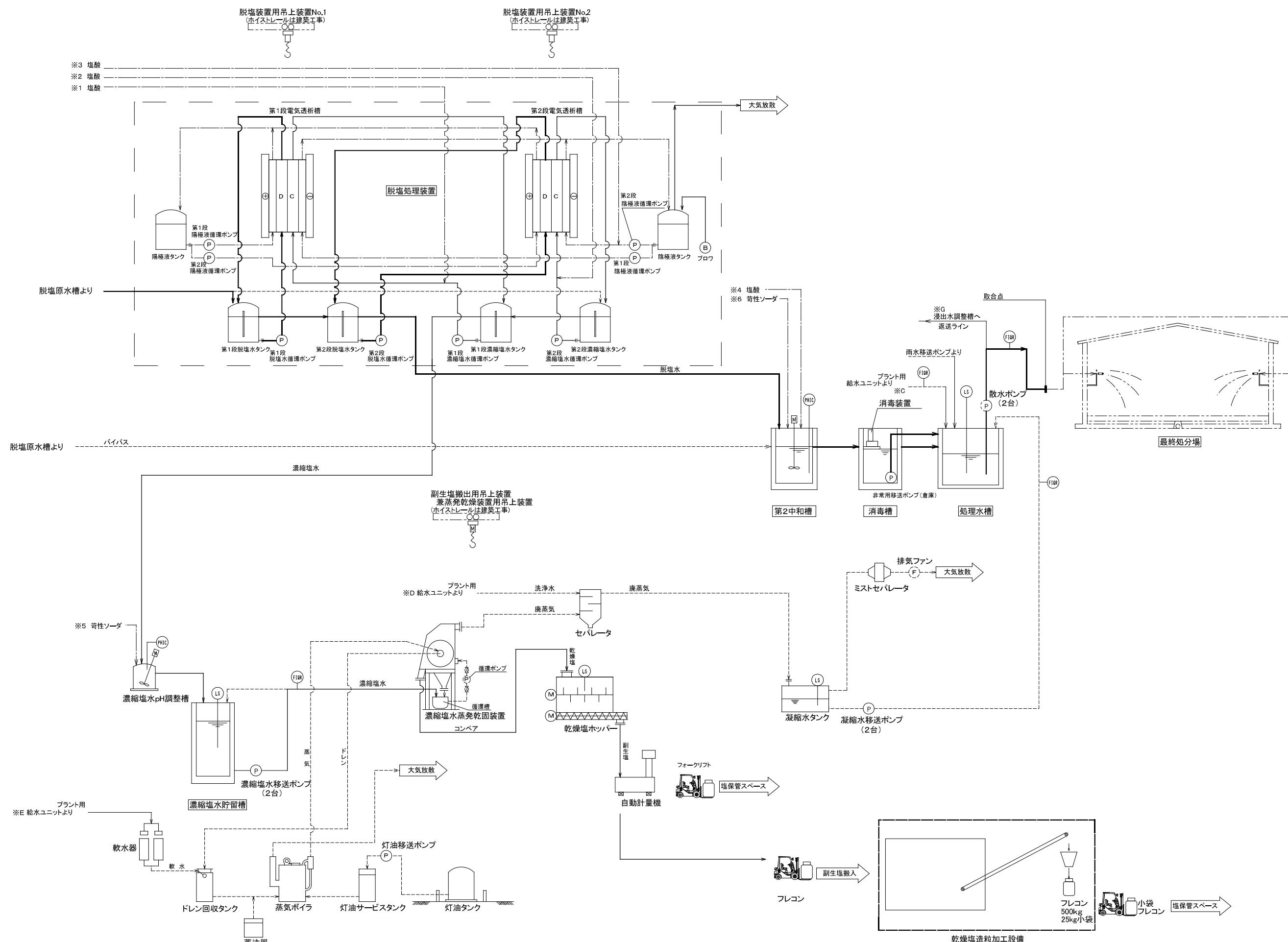
添付資料4 基本処理フロー



浸出水量 25 m³/日	原水水質	処理水質	自主基準値
pH	7.0~10.0	5.8~8.6	5.8~8.6
BOD	100 mg/L	20 mg/L	10 mg/L
COD	150 mg/L	20 mg/L	20 mg/L
SS	200 mg/L	10 mg/L	5 mg/L
T-N	100 mg/L	20 mg/L	20 mg/L
C <sub>6</sub> H <sub>5</sub> CO <sub>2</sub>	2,500 mg/L	100 mg/L	100 mg/L
C <sub>1</sub>	15,000 mg/L	200 mg/L	200 mg/L
ダイオキシン類	20 pg-TEQ/L	10 pg-TEQ/L	10 pg-TEQ/L

工事名	新最終処分場・浸出水処理施設建設工事	図面名	フローシート(2)
承認	飯尾 設計 辛島 作図 松嶋	縮尺 A1: NOT A3: NOT	図面番号
年月日	平成30年12月		M-01
新規作図	2018.12.20		REV ▲

共和・宇都宮特定建設工事共同企業体



## ① 【浸出水処理施設】 予備品リスト

No.	機器名称	内訳	数量	備考
	(水中ポンプ)			
1	浸出水移送ポンプ	水中汚水ポンプ 40φ × 0.023m <sup>3</sup> /min × 9m × 0.25kW	1台	予備 倉庫保管
	(攪拌機)			
2	反応槽攪拌機	インペラ φ200 SUS316	1個	
3	第1混和槽攪拌機	インペラ φ200 SUS316	1個	

② 【浸出水処理施設】消耗品リスト

No.	機器名称	内 訳	数 量	備 考
	(プロワ)			
1	調整槽攪拌プロワ	Vベルト/フィルター	2 式	プロワ2台分
2	曝気プロワ	Vベルト/フィルター	2 式	プロワ2台分
3	汚泥貯留槽攪拌プロワ	Vベルト/フィルター	2 式	プロワ2台分
4	膜洗浄プロワ	Vベルト/フィルター	1 式	
	(汚泥ポンプ)			
5	凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ	ステーター	2 個	ポンプ2台分
6	汚泥供給ポンプ	ステーター	2 個	ポンプ2台分
	(薬注ポンプ)			
7	カルシウム除去剤注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	2 式	ポンプ2台分
8	アルカリ剤注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	6 式	ポンプ6台分
9	塩酸注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	8 式	ポンプ8台分
10	凝集剤注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	3 式	ポンプ3台分
11	凝集助剤注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	2 式	ポンプ2台分
12	リン酸注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	2 式	ポンプ2台分
13	メタノール注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	3 式	ポンプ3台分
14	脱水助剤注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	2 式	ポンプ2台分
15	スケール防止剤注入ポンプ	ダイヤフラムセット 弁座セット	2 式	ポンプ2台分
	(汚泥脱水機)			
16	汚泥脱水機	0リング/オイルシール/ボールベアリング オリフィスプレートパッキン/ケーシングパッキン 六角穴付きボルト	1 式	
	(脱塩処理装置)			
17	脱塩処理設備	プロワエアフィルター 動力制御盤低圧ヒューズ	1 式	
	(乾燥固化設備)			
18	濃縮水蒸発乾固装置	スクレーパー/スクレーパー取付金具	1 式	
	(乾燥塩加工設備)			
19	投入コンベヤ	Vベルト	1 個	
20	排出コンベヤ	Vベルト	1 個	
21	袋詰装置	付属コンベヤVベルト エアチューブ	1 式	
	(計器類)			
22	反応槽pH計	pH電極	1 個	
23	第1混和槽pH計	pH電極	1 個	
24	第1中和槽pH計	pH電極	1 個	
25	硝化槽pH計	pH電極	1 個	
26	第2混和槽pH計	pH電極	1 個	
27	第2中和槽pH計	pH電極	1 個	
28	濃縮水pH調整槽pH計	pH電極	1 個	
29	脱塩装置pH計	pH電極 第1濃縮水/第2濃縮水/陰極液用	3 個	

30	pH校正キット		2 式	
31	硝化槽DO計	DO計隔膜交換キット	1 式	
32	第1脱窒槽ORP計	ORP電極/ORP校正セット	1 式	
33	第2脱窒槽ORP計	ORP電極/ORP校正セット	1 式	
	(その他)			
34	各機器油脂類		1 式	
35	各機器タッチアップ塗料		1 式	

### ③ 【浸出水処理施設】工具・備品リスト

#### [標準工具類]

No.	品名	仕様	数量	備考
1	整備用工具セット	ツールセット	1式	
2	凝集沈殿槽汚泥引抜ポンプ特殊分解工具	専用ツールセット	1式	
3	汚泥供給ポンプ特殊分解工具	専用ツールセット	1式	
4	汚泥脱水機分解工具	専用ツールセット	1式	
5	濃縮水蒸発乾固装置標準整備工具	専用ツールセット	1式	

#### [水質検査器具]

No.	品名	仕様	数量	備考
1	pH/EC/ORP/水温計測器	ポータブル型	1台	
2	塩化物イオン濃度計	ポータブル型	1台	
3	残留塩素計	DPD法	1台	
5	透視度計	300mm スタンド付き	1台	
6	リトマス試験紙	pH試験紙ブックタイプ200枚	1式	
7	ガラス器具	ピペット2個 メスシリンダ、ビーカー、フラスコ300mL、500mL各2個、ガラス棒2個	1式	
8	収納ボックス	衣装ケースタイプ390×740×350	2台	
9	地下水採水用ペーラー	φ40程度	1台	

#### [維持管理備品]

No.	品名	仕様	数量	備考
1	薬品用ハンディーポンプ	アルカリ剤、塩酸、凝集剤、リン酸用	4台	
2	コードリール	100V用	2台	
3	投光器	300W	2台	
4	ポータブルガス検知装置	槽内用 O <sub>2</sub> , H <sub>2</sub> S計測	2台	

#### [その他納入備品]

No.	品名	仕様	数量	備考
1	保管棚	W1200xD450xH1800	1台	薬品用倉庫
2	物品棚	W900xD400xH1800	2台	1F倉庫
	工作台	W1200xD615xH900	1台	
3	事務机	W1400xD700xH700 椅子共	3式	事務室
	テーブル	W1500xD750xH720 丸椅子4基共	1式	
	書庫1	W880xD400xH880	3台	
	監視装置デスク	W2400xD700xH700 椅子1基	1式	
4	ロッカー	W900xD515xH1790 4人用	1台	更衣室
5	食器棚	W600xD450xH1800	1台	湯沸室
6	書庫2	W880xD400xH1820	2台	書庫
7	スチールラック	W1500xD600xH1500	2台	2F倉庫
8	テーブル	W1200xD750xH700 木製 椅子2基	1式	エントランスホール

#### [説明用調度品]

No.	品名	仕様	数量	備考
1	説明用フローシートパネル	アルミ枠、キャスター付き1.2×1.5m程度	1式	エントランスホール
2	平面配置パネル	1200×900程度アクリル板	1式	エントランスホール
3	説明用映像資料	15分程度DVD（工事記録含む）一般用	1式	納品
4	施設模型	施設模型1/150	1式	エントランスホール
5	施設概要パンフレット	5,000部A4、4P	1式	納品

添付資料6 土木・建築設備に係る補修リスト（参考）

①【浸出水処理施設】建築設備(電気・機械)10年更新機器リスト  
[電気設備]

No.	名称	仕様	数量
<b>(配線器具類)</b>			
1	埋込スイッチ（新金属P付）	1P15×1	5 個
2	埋込スイッチ（新金属P付）	1P15×2	1 個
3	埋込スイッチ（新金属P付）	3W15×1	10 個
4	埋込スイッチ（新金属P付）	3W15×2	1 個
5	埋込スイッチ（新金属P付）	1P15A×4, 3W15A×1	1 個
6	埋込スイッチ（新金属P付）	1P15A×1, 1P15A(ON表示) ×1	7 個
7	埋込スイッチ（新金属P付）	3W15A×1, 1P15A(ON表示) ×1	3 個
8	埋込スイッチ（新金属P付）	3W15A×2, 1P15A(ON表示) ×1	1 個
9	埋込スイッチ（新金属P付）	4W15A×1	2 個
10	埋込スイッチ（新金属P付）	4W15A×1, 1P15A(ON表示) ×1	1 個
11	埋込スイッチ（新金属P付）	3W15×2, 4W15A×2	1 個
12	埋込コンセント（新金属P付）	2P15AE×1（抜け止め）	5 個
13	LED用調光スイッチ		1 個
14	埋込コンセント	2P15A*1、金属プレート付	6 個
15	埋込コンセント	2P15AE*1、金属プレート付	4 個
16	埋込コンセント	2P15AE*2、金属プレート付	23 個
17	埋込コンセント	2P15AE*1+ET、金属プレート付	7 個
18	埋込コンセント	2P15AE*2+ET、金属プレート付	5 個
19	埋込スイッチ	1P15A*2、金属プレート付	1 個
20	防雨コンセント	2P15AE*2	33 個
21	埋込コンセント	3P15AE*1、引掛式	14 個
22	防水コンセント	3P15AE*1、引掛式	4 個
23	LAN用コンセント, CATe5	8極8芯×1、壁付	2 個
24	LAN用コンセント, CAeT5	8極8芯×2、壁付	1 個
25	LAN用コンセント, CAeT5	8極8芯×2、OAフロアー用	2 個
<b>(照明器具)</b>			
26	A20	LSS9-3200LM-LN	9 台
27	A25	LSS9-4900LM-LN	2 台
28	B45R	LRS6L5-5400LM-LX	6 台
29	C17	レースウェイ取付	12 台
30	C25W	レースウェイ取付	29 台
31	D14W		2 台
32	E10		5 台
33	F10W		2 台
34	G48		1 台
35	G58		11 台
36	H08		7 台
37	H11		8 台
38	H13		12 台
39	I18W		4 台
40	J97W		3 台
41	J97WS		8 台
42	外灯	K90W	2 台

No.	名 称	仕 様	数 量
	(非常照明)		
43	b02	K1-LRS11-2	4 台
44	b03	K1-LRS11-3	2 台
	(サーモスイッチ)		
45	AC200V 0° ~60° C		1 個
	(テレビ共聴機器類)		
46	アンテナ	UHF 20EL (BL)	1 本
47	アンテナ	CSBA-75	1 本
	(誘導標識)		
48	a00		3 枚

[機械設備]

No.	名 称	仕 様	数 量
	(その他)		
1	小型電気温水器	貯湯式据置形 12L 付属品共	1 台
2	WPU-2汚物中継槽用 50Φ × 100L/min × 7m	ホルテックス汚水水中ポンプ 自動交互運転	2 台

② 【埋立地】機器更新・点検頻度（参考）

[設備機器]

No.	設備機器名称	設定（参考）	
		修繕（年）	更新（年）
1	動力盤・分電盤	5	30
2	照明器具	5	30
3	ケーブル	-	40
4	誘導灯	8	10
5	非常照明	8	10
6	拡声装置	5	25
7	配線器具	15	30
8	防災設備機器	5	20
9	空調機	6	15
10	全熱交換機	7	20
11	ファン	7	20
12	配管類	10	30
13	ダクト	-	30
14	水中ポンプ	7	20
15	消火用ポンプユニット	10	27
16	消火栓	10	30

[漏水検知システム]

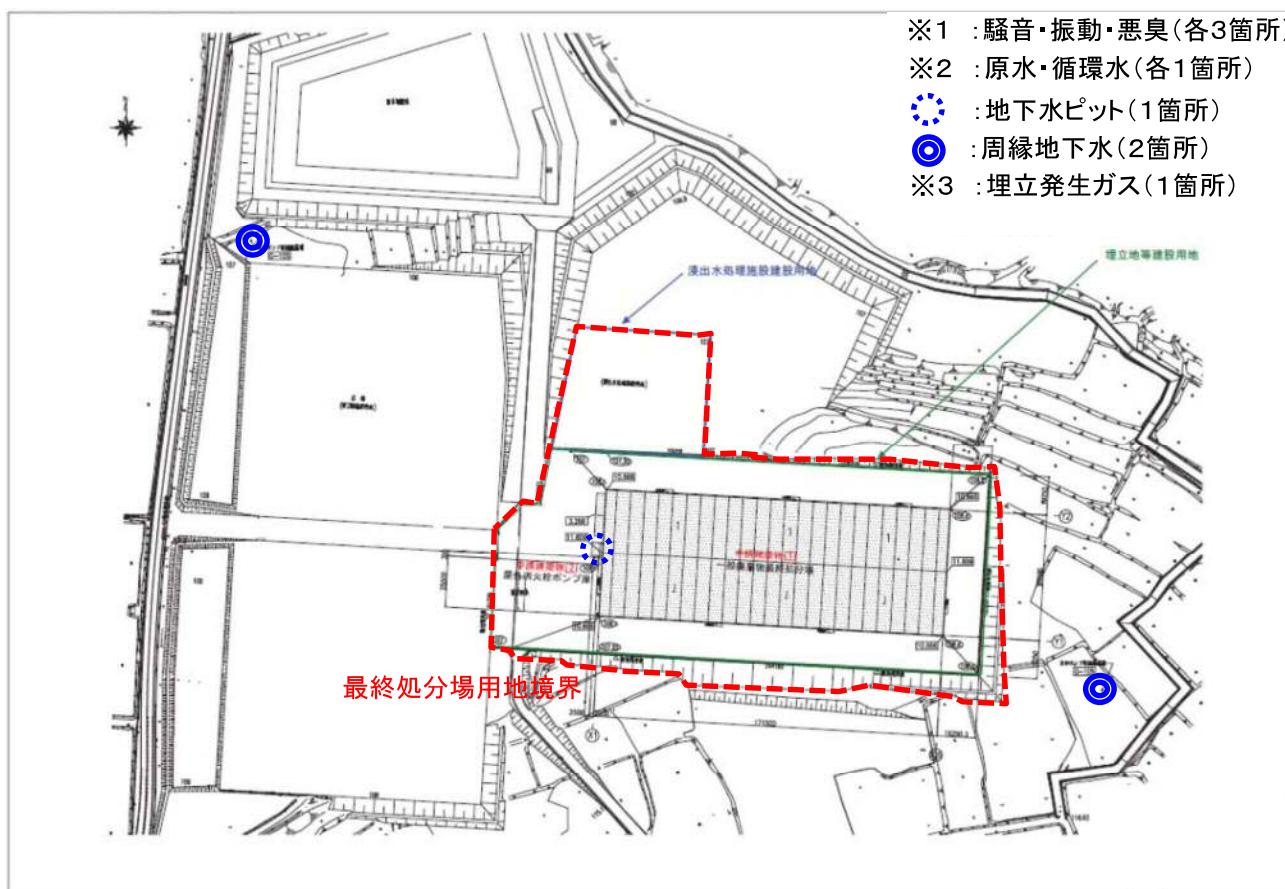
No.	設備機器名称	設定（参考）	
		定期点検（※）	PC交換
1	漏水検知システム	1	10（推奨）

（※）定期点検項目

No.	点検項目	点検要領
①	計測装置の動作確認	システム計測を実施し、動作を確認する。
②	コンター図作成	システム計測結果よりコンター図を作成する。
③	ボックス損傷チェック	写真・目視確認を実施し、内外縫を清掃する。
④	配線・配管損傷チェック	写真・目視確認を実施する。
⑤	計測器内部清掃	システムラックを開け、掃除機・マイクロクロス等により清掃する。
⑥	報告書作成	定期点検結果について報告書の作成・提出。

添付資料7 測定位置及び測定項目等の詳細

【新最終処分場】測定位置一騒音・振動・悪臭・水質



※1:騒音・振動・悪臭の測定地点は、新最終処分場用地境界部の適当な箇所とする。

※2:原水・循環水の測定地点は、それぞれ浸出水処理施設内の指定箇所とする。

※3:埋立発生ガスの測定地点は、新最終処分場内の任意の箇所とする。

**【新最終処分場】】測定項目・基準値・頻度一騒音・振動・悪臭**

測定項目	単位	基準値		測定頻度
		基準値	計画条件	
騒音	昼間	(dB)	60	—
	朝夕	(dB)	50	—
	夜間	(dB)	45	—
振動	昼間	(dB)	65	—
	夜間	(dB)	60	—
悪臭	アンモニア	(ppm)	1	—
	メチルメルカプタン	(ppm)	0.002	—
	硫化水素	(ppm)	0.02	—
	硫化メチル	(ppm)	0.01	—
	二硫化メチル	(ppm)	0.009	—
	トリメチルアミン	(ppm)	0.005	—
	アセトアルデヒド	(ppm)	0.05	—
	スチレン	(ppm)	0.4	—
	プロピオン酸	(ppm)	0.03	—
	ノルマル酪酸	(ppm)	0.006	—
	ノルマル吉草酸	(ppm)	0.0009	—
	イソ吉草酸	(ppm)	0.001	—
	トルエン	(ppm)	10	—
	キシレン	(ppm)	1	—
	酢酸エチル	(ppm)	3	—
	メチルイソブチルケトン	(ppm)	1	—
	イソブタノール	(ppm)	0.9	—
	プロピオンアルデヒド	(ppm)	0.05	—
	ノルマルブチルアルデヒド	(ppm)	0.009	—
	イソブチルアルデヒド	(ppm)	0.02	—
	ノルマルバレルアルデヒド	(ppm)	0.009	—
	イソバレルアルデヒド	(ppm)	0.003	—

【新最終処分場】測定項目・基準値・頻度一浸出水(原水・放流水)

項目	単位	基準値		測定頻度	
		排水基準値 (性能指針)	計画条件	原水	循環水
生活環境項目	p H	(mg/L)	5.8~8.6	5.8~8.6	年2回 年12回
	BOD	(mg/L)	60(20)	20	年2回 年12回
	COD	(mg/L)	90(50)	20	年2回 年12回
	S S	(mg/L)	60(10)	10	年2回 年12回
	窒素含有量(日間平均)	(mg/L)	60	20	年2回 年12回
	燐含有量(日間平均)	(mg/L)	8	—	— 年12回
	大腸菌群数(日間平均)	(個/mL)	3,000	—	— 年12回
有害物質等	カドミウム及びその化合物	(mg/L)	0.03	—	— 年1回
	シアン化合物	(mg/L)	1	—	— 年1回
	有機燐化合物	(mg/L)	1	—	— 年1回
	鉛及びその化合物	(mg/L)	0.1	—	— 年1回
	六価クロム化合物	(mg/L)	0.5	—	— 年1回
	ヒ素及びその化合物	(mg/L)	0.1	—	— 年1回
	水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	0.005	—	— 年1回
	アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出	—	— 年1回
	ポリ塩化ビフェニル(P C B)	(mg/L)	0.003	—	— 年1回
	トリクロロエチレン	(mg/L)	0.1	—	— 年1回
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.1	—	— 年1回
	ジクロロメタン	(mg/L)	0.2	—	— 年1回
	四塩化炭素	(mg/L)	0.02	—	— 年1回
	1・2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.04	—	— 年1回
	1・1-ジクロロエチレン	(mg/L)	1	—	— 年1回
	シス-1・2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.4	—	— 年1回
	1・1・1-トリクロロエタン	(mg/L)	3	—	— 年1回
	1・1・2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.06	—	— 年1回
	1・3-ジクロロプロペン	(mg/L)	0.02	—	— 年1回
	チウラム	(mg/L)	0.06	—	— 年1回
	シマジン	(mg/L)	0.03	—	— 年1回
	チオベンカルブ	(mg/L)	0.2	—	— 年1回
	ベンゼン	(mg/L)	0.1	—	— 年1回
	セレン及びその化合物	(mg/L)	0.1	—	— 年1回
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(鉱油類)	(mg/L)	5	—	— 年1回
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量(動植物油類)	(mg/L)	30	—	— 年1回
	フェノール類含有量	(mg/L)	5	—	— 年1回
	銅含有量	(mg/L)	3	—	— 年1回
	亜鉛含有量	(mg/L)	2	—	— 年1回
	溶解性鉄含有量	(mg/L)	10	—	— 年1回
	溶解性マンガン含有量	(mg/L)	10	—	— 年1回
	クロム含有量	(mg/L)	2	—	— 年1回
	ほう素及びその化合物(海域以外)	(mg/L)	50	—	— 年1回
	ふつ素及びその化合物(海域以外)	(mg/L)	15	—	— 年1回
	アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物	(mg/L)	200	—	— 年1回
	1・4-ジオキサン	(mg/L)	0.5	—	— 年1回
その他	カルシウムイオン	(mg/L)	—	100	年2回 年1回
	塩化物イオン	(mg/L)	—	200	年1回 年1回
—	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	10 <sup>1)</sup>	10	— 年1回

排水基準値：一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令(別表第1：保有水)

性能指針：廃棄物最終処分場性能指針

1) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令

**【新最終処分場】測定項目・基準値・頻度－周縁地下水**

項目	単位	基準値		測定頻度	
		基準値	計画条件	周縁地下水	地下水ピット
その他	電気伝導率	(mS/m)	—	年1回	年1回
	塩化物イオン	(mg/L)	—	年1回	年1回
	過マンガン酸カリウム消費量 (C O D <sub>Mn</sub> )	(mg/L)	—	年1回	年1回
有害物質等	カドミウム	(mg/L)	0.003	年1回	年1回
	全シアン	(mg/L)	不検出	年1回	年1回
	鉛	(mg/L)	0.01	年1回	年1回
	六価クロム	(mg/L)	0.05	年1回	年1回
	ヒ素	(mg/L)	0.01	年1回	年1回
	総水銀	(mg/L)	0.0005	年1回	年1回
	アルキル水銀	(mg/L)	不検出	年1回	年1回
	ポリ塩化ビフェニル (P C B)	(mg/L)	不検出	年1回	年1回
	トリクロロエチレン	(mg/L)	0.01	年1回	年1回
	テトラクロロエチレン	(mg/L)	0.01	年1回	年1回
	ジクロロメタン	(mg/L)	0.02	年1回	年1回
	四塩化炭素	(mg/L)	0.002	年1回	年1回
	1・2-ジクロロエタン	(mg/L)	0.004	年1回	年1回
	1・1-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.1	年1回	年1回
	1・2-ジクロロエチレン	(mg/L)	0.04	年1回	年1回
	1・1・1-トリクロロエタン	(mg/L)	1	年1回	年1回
	1・1・2-トリクロロエタン	(mg/L)	0.006	年1回	年1回
	1・3-ジクロロプロパン	(mg/L)	0.002	年1回	年1回
	チウラム	(mg/L)	0.006	年1回	年1回
一	シマジン	(mg/L)	0.003	年1回	年1回
	チオベンカルブ	(mg/L)	0.02	年1回	年1回
	ベンゼン	(mg/L)	0.01	年1回	年1回
	セレン	(mg/L)	0.01	年1回	年1回
	1・4-ジオキサン	(mg/L)	0.05	年1回	年1回
	クロロエチレン (塩化ビニルモノマー)	(mg/L)	0.002	年1回	年1回
	ダイオキシン類	(pg-TEQ/L)	1 <sup>1)</sup>	年1回	年1回

基準値：一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令（別表第二：地下水）

1) ダイオキシン類対策特別措置法に基づく廃棄物の最終処分場の維持管理の基準を定める命令

**【新最終処分場】測定項目・基準値・頻度－埋立発生ガス**

項目	単位	基準値		測定頻度
		排水基準値	計画条件	
ガス調査	ガス組成：アンモニア	(ppm)	—	年1回
	ガス組成：硫化水素	(ppm)	—	年1回
	ガス組成：一酸化炭素	(ppm)	—	年1回
	ガス組成：二酸化炭素	(ppm)	—	年1回
	ガス組成：メタンガス	(ppm)	—	年1回
	ガス組成：酸素	(%)	—	年1回
	ガス組成：窒素※	(%)	—	(年1回)
	ガス量	(L/min)	—	年1回
	外気温度	(℃)	—	年1回
	外気湿度	(%)	—	年1回
温度調査	蒸気発生有無	—	—	年1回
温度調査	埋立地内温度 (ガス温度)	(℃)	—	年1回

※ガス調査：ガス組成項目のうち、窒素は計算によるものとする。